

富岡警察署協議会議事録

(令和5年度第3回定例会議)

開催日時	令和5年12月11日(月) 視察 午後2時から午後3時までの間 会議 午後4時から午後4時50分までの間		
開催場所	視察 警察本部 会議 富岡警察署会議室		
出席者	委員 (定数8人)	森田会長、新井委員、堀越委員、大島委員、鈴木委員 中出委員、水澤委員	計7人
	警察	高橋署長、河本副署長、横手警務課長、柴山会計課長、 塚越生活安全課長、荒木刑事課長、水野交通課長、 富沢警備課長、警務課員	計9人
	その他		
議 事 の 概 要			
<p>1 警察本部視察 午後2時から午後3時までの間、警察本部(通信指令課、交通管制センター等)を視察した。</p> <p>2 会長挨拶 委員の皆様には、暮れの忙しい中、第3回定例会議に出席していただき感謝申し上げます。先ほど警察本部の視察を行い、警察業務への理解を深めることができたと思う。今回の定例会議では、前回会議で署長から「空き家対策」の諮問があったので、協議会を代表して答申予定である。 今年1年間の富岡警察署管内の治安は、比較的平穏に推移していると思うが、今後も管内の治安維持に向けて努力してもらいたい。</p> <p>3 署長挨拶 委員の皆様には、年末の大変忙しい中、第3回定例会議に出席していただき感謝申し上げます。警察本部の視察を通じ警察業務への、より一層のご理解をいただきたい。 警察では、この時季特有の事件事故の発生が懸念されるため、「年末特別警戒」を行い、多くの警察官を街頭に出動させパトロールを強化する。 本日の定例会議で前回会議で諮問した「空き家対策」の答申をいただける予定であり、意見・提言については可能な限り業務に反映していく。</p> <p>4 答申 前回定例会議で行った諮問事項「空き家対策」について、協議会から以下の答申があった。</p> <p>(1) 空き家の管理</p>			

建物や庭木等の管理を行い、犯罪が容易に発生しない環境づくりが必要

(2) 防犯意識の高揚、犯罪抑止

建物の施錠は当然のことながら、センサーや防犯カメラの設置等、ハード面の防犯対策も大事。防犯意識の高揚や犯罪抑止は、警察による広報啓発活動も重要

(3) パトロールの実施

警察の見せる活動は犯罪抑止効果があり、これまでと同様、パトロールを継続

(4) 関係組織、団体等との連携

警察、自治体、消防組織等との連携及び協定等による組織的かつ合理的な防犯活動の展開

(5) インターネット等を活用した啓発

既存のシステムを活用した啓発やチラシ等による啓発・協力依頼

5 業務概況説明（説明 署長）

(1) 刑法犯認知・検挙状況

(2) 特殊詐欺等発生状況

(3) 交通事故発生状況

(4) 110番通報受理状況

(5) 警察安全相談受理状況

(6) 妙義山警備隊の出動状況

6 意見・要望等（○～委員、●～署長等）

○ 近くの神社の公園に深夜、話し声のする時がある。悪いことをしているようではないが、近所からも気味悪く思われているので、パトロールをしてもらいたい。〔要望〕

● 意見をもとに対応する。〔回答〕

○ 10月、地元の祭り警備では大変お世話になった。

警察のアドバイスもあり、大過なく終了することができた。

地元住民からも感謝の声があったので、代わりに伝達する。〔意見〕

● 今後も地域住民と連携した活動に努めていく。〔回答〕

7 備考

次回定例会議を2月中の開催を予定し、事務局から改めて日程調整することとなった。